

八坂やさか法觀はふくわん寺じは上宮じやうぐう太子たいしの草創そうそうなり、古は樓門ろうもん伽藍がらん鎮守ちんしゆ等嚴重じやうじやうたり、破壊はえ年とし経へて今纔いまに残のこる。

五重塔一基、本尊は〔大日、釈迦、阿あ■、宝勝〕東のかたに太子堂あり、北のかたの小堂には薬師如来、辨財天、歡喜天を安置す。むかし淨藏貴所此寺に住す、あるとき塔大いに傾く、淨藏塔前に坐して持念す、朝にこれを見るに塔直にして元の如し。〔元亨釈書の意をとる〕